

3. はじめてログインする

機能性表示食品制度届出データベース（本システム）にログインします。
ご利用になる ID に応じてログイン方法を選択してください。

- ・3-1 G Biz ID でログインする(食品関連事業者 ID をお持ちでない方) (P.26)
- ・3-2 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)から G Biz ID に紐付けてログインする(食品関連事業者 ID をお持ちで、今後 G Biz ID でログインされる方) (P.35)
- ・3-3 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)でログインする(引き続き食品関連事業者 ID でログインされる方) (P.43)



ユーザ ID(食品関連事業者 ID)の発行は 2025 年 3 月をもって終了しております。
令和 7 年 3 月 28 日(金)までに、旧システムで食品関連事業者 ID を取得された方は、「3-2 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)から G Biz ID に紐付けてログインする(P.35)」「(食品関連事業者 ID をお持ちで、今後 G Biz ID でログインされる方)もしくは「3-3 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)でログインする(P.43)」「(食品関連事業者 ID をお持ちで、引き続き食品関連事業者 ID でログインされる方)を参照してください。
なお、本システムでは G Biz ID を利用されることを推奨します。

3-1 G Biz ID でログインする

本システムは、G Biz ID を利用してログインすることが可能です。

(1) G Biz ID を取得する

G Biz ID を利用してログインするためには、G Biz ID を取得する必要があります。

すでに G Biz ID をお持ちの方は、「3-1(2)G Biz ID で利用可能なサービスに設定する (P.27)」から操作を続けてください。

- ① お使いのブラウザで <https://gbiz-id.go.jp/top/> にアクセスします。

② 以下の ID 作成画面が表示されます。

「G Biz ID を作成」をクリックすることで、作成に進むことができます。

作成に関して不明な点は <https://gbiz-id.go.jp/top/manual/manual.html> を参照してください。

「G Biz ID 新規取得」画面

G Biz ID

G Biz IDで行政サービスへの
ログインをかんたんに

G Biz IDは、1つのID・パスワードで
様々な行政サービスにログインできるサービスです。

G Biz IDを作成

[審査状況を確認したい](#)

[G Biz IDを過去に登録済みか確認したい](#)

重要なお知らせ

ⓘ G Biz IDを騙った詐欺メールを確認しています。メールに記載された偽サイトへアクセスしないようご注意ください。

[詳しく見る](#)

(2) G Biz ID で利用可能なサービスに設定する

G Biz ID を製造所固有記号制度届出データベースで利用するためには、G Biz ID サイト (<https://gbiz-id.go.jp/>) にログインし、利用可能なサービスに「製造所固有記号制度届出データベースシステム」を設定する必要があります。設定されていない場合、G Biz ID でのログインはできません。


設定方法については、以下 URL の「G Biz ID マイページ操作マニュアル」の「3.3.5. G Biz ID メンバーの利用可能なサービスを許可する」を参照してください。

https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/Manual_gbiz-id_mypage.pdf

(3) G ビズ ID でログインする

- ① <https://www.fld.caa.go.jp/kinousei/s/login/>にアクセスします。
- ② 以下のログイン画面が表示されます。「G ビズ ID でログイン」をクリックします。

「ログイン」画面



機能性表示食品制度

■ G ビズ ID でログイン

※本システムは、G ビズ ID を利用することを推奨しています。
G ビズ ID アカウントをお持ちでない方は、[こちら](#)よりG ビズ ID プライム・メンバーの申請方法を
確認の上ご登録をお願いいたします。

[1] G ビズ ID でログイン

※G ビズ ID でログインできない場合、G ビズ ID サイトのマイページにログインの上、利用可能なサービスに「機能性表示食品制度届出データベースシステム」が登録されているかご確認ください。

■ ユーザ ID でログイン

ユーザーIDでログイン

[ユーザーIDをお忘れですか？](#)
[パスワードをお忘れですか？](#)

↑既存利用者がユーザーIDで初回ログインする際には
パスワードの再設定が必要です。
[「パスワードをお忘れですか？」](#)からパスワードの再設定をお願いします。

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「G ビズ ID でログイン」ボタン	G ビズ ID を利用したログイン画面に遷移します。



ログイン時に Salesforce が強制的に表示され、ログインできない場合があります。その場合は、「8-5 salesforce 画面が表示される場合(P.349)」を参照し、キャッシュのクリアをお試しください。

- ③ 以下の画面が表示されます。

「Gビズ ID ログイン」画面

GビズID

ログイン / Login

アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)

[1]

パスワード / Password

[2]

[3]

[パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?](#)

[アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.](#)

デジタル庁
© 2019 Digital Agency, Government of Japan

↑

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「アカウント ID」テキストボックス	アカウント ID を入力します。
[2]	「パスワード」テキストボックス	パスワードを入力します。入力した文字は●に置き換えられて表示されます。
[3]	「ログイン」ボタン	ログインします。 利用者の認証が成功すると、ホーム画面が表示されます。

- ④ 「アカウント ID」と「パスワード」を入力します。
- ⑤ 「ログイン」ボタンをクリックします。

- ⑥ 以下の「ワンタイムパスワード入力画面」が表示されます。
 あらかじめ設定していた SMS にワンタイムパスワードが送信されますので、記載されている「ワンタイムパスワード」を入力してください。入力が終わりましたら、「OK」ボタンをクリックします。

「ワンタイムパスワード入力」画面

G ビズ ID

ワンタイムパスワード入力 / Enter one-time password

SMSを送信しました。
 SMSに記載されているワンタイムパスワードを1時間以内に入力して下さい。
 期限内に入力されなかった場合、はじめからやり直していただく必要があります。
 携帯電話番号の変更などにより、すでに登録しているSMS受信用電話番号が利用できない場合は、[アカウント復旧手続き](#)を行ってください。
 電話番号の変更を行っていないのに届かず、SMSが届かないなどの不具合が発生した場合は[GビズIDヘルプデスク](#)までお問い合わせください。

ログイン時のSMSを用いたワンタイムパスワード認証はセキュリティ上の観点から廃止予定です。
 お早めに「GビズIDアプリ」を用いたアプリ認証への切替をお願いします。
 廃止・移行の詳細な時期等は決定次第改めてご案内いたします。
[GビズIDアプリのご利用はこちら / Have you registered for the app?](#)

アカウントID / Account ID

[1]

ワンタイムパスワード / One-time Password

[2]

[3]

[4]

デジタル庁
 © 2019 Digital Agency, Government of Japan

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「アカウント ID」	アカウント ID が表示されます。
[2]	「ワンタイムパスワード」テキストボックス	SMS に送信されたワンタイムパスワードを入力します。
[3]	「OK」ボタン	G ビズ ID 紐付け画面に遷移します。
[4]	「ログイン中止」ボタン	ログインをキャンセルします。

- ⑦ 以下の「G ビズ ID 紐付け」画面が表示されます。
 「新規に届出データベースを利用する方はこちらから紐付けをスキップ」をクリックします。

「G ビズ ID 紐付け」画面

G ビズ ID 紐付け

ユーザIDをお持ちの方は、G ビズ ID との紐付けを行うことで、G ビズ ID によるログインが可能となります。
 ユーザIDを入力後、送信ボタンを押してください。

送信

[1] キャンセル (ログイン画面へ)

[2] 新規に届出データベースを利用する方はこちらから紐付けをスキップ

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「キャンセル(ログイン画面へ)」リンク	G ビズ ID との紐付けをキャンセルし、ログイン画面へ戻ります。
[2]	「新規に届出データベースを利用する方はこちらから紐付けをスキップ」リンク	確認画面に遷移します。

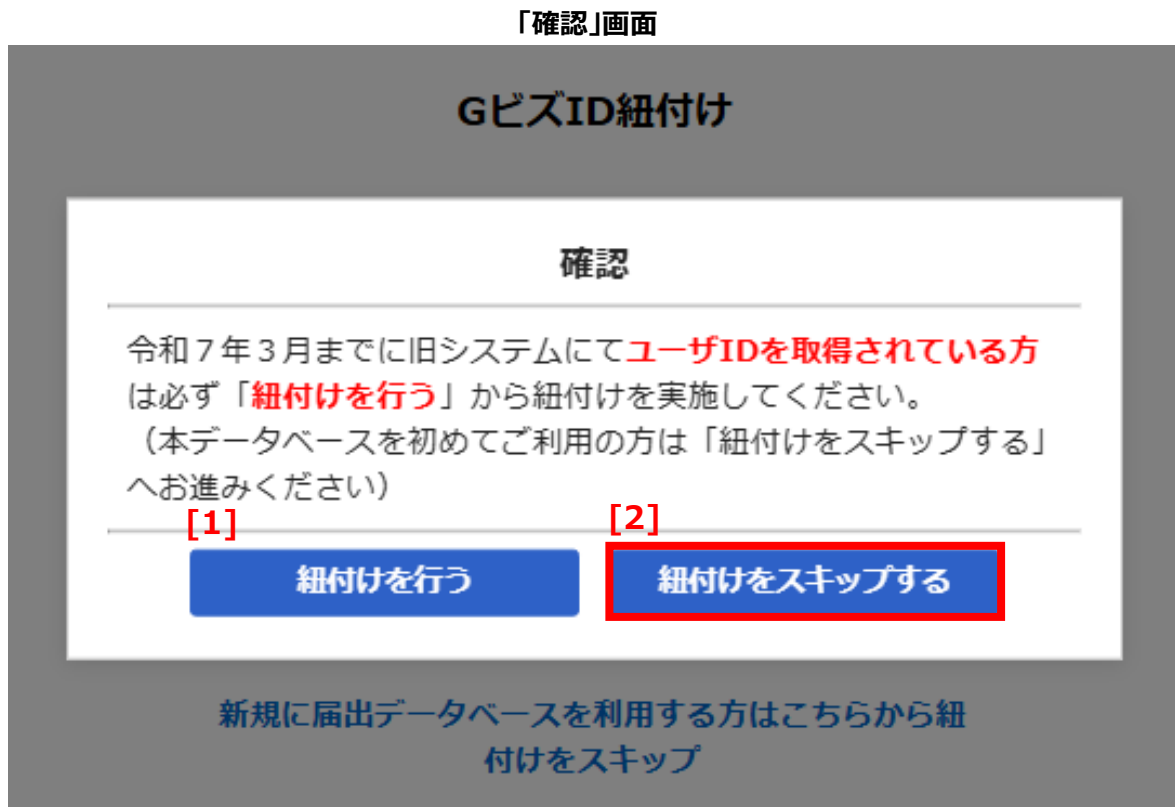


「G ビズ ID 紐付け」画面は一度しか表示されません。スキップもしくは紐付けを行うと、この画面は再度表示されなくなります。

操作を誤り、紐付けができなくなった場合は、消費者庁にご連絡ください。

すでに届出データベースを利用して「ユーザ ID」をお持ちの方は G ビズ ID との紐付けが可能ですので「3-2 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)から G ビズ ID に紐付けてログインする(P.35)」を参照してください。

- ⑧ 以下の「確認」画面が表示されます。
内容を確認の上、「OK」ボタンをクリックします。



画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「紐付けを行う」ボタン	「Gビズ ID 紐付け」画面に戻ります。
[2]	「紐付けをスキップする」ボタン	「利用規約」画面に遷移します。



すでに届出データベースを利用して「ユーザー ID」をお持ちの方は G ビズ ID との紐付けが可能ですので「3-2 ユーザー ID(食品関連事業者 ID)から G ビズ ID に紐付けてログインする(P.35)」を参照してください。

- ⑨ 以下の「利用規約画面」が表示されます。
内容をよく読んで「利用規約に同意します」にチェックをつけ、「同意して次へ」をクリックしてください。
同意しない場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

「利用規約」画面

利用規約

今後届け出る全ての食品について、届け出た情報を消費者庁のウェブサイトで公開することに同意するとともに、機能性表示食品の表示に当たっては、以下のことに留意します。

1. 届け出た食品の安全性につき、新たな知見を入手した際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、その内容により変更届出又は撤回届出を行います。
2. 届け出た食品の機能性につき、新たな知見を入手し、機能性関与成分の科学的根拠として不十分な内容となった際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、撤回届出を行います。
3. 科学的根拠と表示内容の適合に関する責任は、全て届出者が負います。
4. 届け出た食品の広告等については、届け出た表示の内容を逸脱する表示を行いません。
5. 知的財産権に関する事項については届出者が責任を負います。
6. 食品表示基準の別表第27に基づき、1年に1回自ら点検及び評価を行い、その結果を報告します。
7. 消費者庁のウェブサイトで公開した届出情報について、届出を撤回した年度の末日の翌日から起算して2年を経過する日に詳細画面にはアクセスできなくなります。
8. 本システムのアカウントを複数人により共有しないことに同意します。
9. GビズIDに登録した情報に変更があった場合、その変更は本システムにログインする際に自動的に同期され、反映されます。

[1] 利用規約に同意します

[2] 同意して次へ

[3] キャンセル (ログイン画面へ)

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「利用規約に同意します」チェックボックス	利用規約に同意します。
[2]	「同意して次へ」ボタン	ホーム画面に遷移します。
[3]	「キャンセル」ボタン	本システムの利用をキャンセルします



利用規約画面は初回ログイン時に食品関連事業者ごとに一度表示され、一度同意すると二度目のログイン時から利用規約は表示されません。

- ⑩ 以下のホーム画面が表示されます。

 食品関連事業者_基本情報
FB-0000000943

[印刷用に表示](#) [削除](#)

作成中 確認待ち 差戻し(基本情報不備) 受付済み

▼ 食品関連事業者

3-2 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)から G ビズ ID に紐付けてログインする

本システムは、お持ちの食品関連事業者 ID と G ビズ ID の紐付けを行うことで、G ビズ ID によるログインが可能です。



令和 7 年 4 月 1 日以降に本システムをはじめて利用される方は、「3-1(1)G ビズ ID を取得する(P.26)」を参照してください。

(1) G ビズ ID を取得する

G ビズ ID の取得方法については、「3-1(1)G ビズ ID を取得する(P.26)」を参照してください。

(2) G ビズ ID で利用可能なサービスに設定する

G ビズ ID を製造所固有記号制度届出データベースで利用するためには、G ビズ ID サイト (<https://gbiz-id.go.jp/>) にログインし、利用可能なサービスに「製造所固有記号制度届出データベースシステム」を設定する必要があります。設定されていない場合、G ビズ ID でのログインはできません。


設定方法については、以下 URL の「G ビズ ID マイページ操作マニュアル」の「3.3.5. G ビズ ID メンバーの利用可能なサービスを許可する」を参照してください。

https://gbiz-id.go.jp/top/manual/pdf/Manual_gbiz-id_mypage.pdf

(3) G ビズ ID でログインする

- ① <https://www.fld.caa.go.jp/kinousei/s/login/>にアクセスします。
- ② 以下のログイン画面が表示されます。
「G ビズ ID でログイン」をクリックします。

「ログイン」画面



機能性表示食品制度

■ G ビズ ID でログイン

※本システムは、G ビズ ID を利用することを推奨しています。
G ビズ ID アカウントをお持ちでない方は、[こちら](#)より G ビズ ID プライム・メンバーの申請方法を確認の上ご登録をお願いいたします。

[1] G ビズ ID でログイン

※G ビズ ID でログインできない場合、G ビズ ID サイトのマイページにログインの上、利用可能なサービスに「機能性表示食品制度届出データベースシステム」が登録されているかご確認ください。

■ ユーザ ID でログイン

[ユーザ ID をお忘れですか？](#)
[パスワードをお忘れですか？](#)

↑既存利用者がユーザ ID で初回ログインする際にはパスワードの再設定が必要です。
[「パスワードをお忘れですか？」](#)からパスワードの再設定をお願いします。

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「G ビズ ID でログイン」ボタン	G ビズ ID を利用したログイン画面に遷移します。



ログイン時に Salesforce が強制的に表示され、ログインできない場合があります。その場合は、「8-5 salesforce 画面が表示される場合(P.349)」を参照し、キャッシュのクリアをお試しください。

- ③ 以下のログイン画面が表示されます。

「G ビズ ID ログイン」画面

G ビズ ID

ログイン / Login

アカウント ID / Account ID (メールアドレス / Email)

[1]

パスワード / Password

[2]

[3]

[4] [パスワードを忘れた方はこちら / Forgot password?](#)

[5] [アカウントを持っていない方はこちら / Don't have an account? Sign up.](#)

デジタル庁
© 2019 Digital Agency, Government of Japan

↑

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「アカウント ID」テキストボックス	アカウント ID を入力します。
[2]	「パスワード」テキストボックス	パスワードを入力します。入力した文字は●に置き換えられて表示されます。
[3]	「ログイン」ボタン	ログインします。 利用者の認証が成功すると、ホーム画面が表示されます。
[4]	「パスワードを忘れた方はこちら」リンク	パスワード再設定ができる画面に遷移します。
[5]	「アカウントを持っていない方はこちら」リンク	新規にアカウント ID(G ビズ ID) を登録できる画面に遷移します。

- ④ 「アカウント ID」と「パスワード」を入力します。

- ⑤ 「ログイン」ボタンをクリックします。



パスワードを忘れた場合は、「パスワードを忘れた方はこちら」のリンクをクリックして、パスワードの再設定を行ってください。

- ⑥ 以下の「ワンタイムパスワード入力画面」が表示されます。
 あらかじめ設定していた SMS にワンタイムパスワードが送信されますので、記載されている「**ワンタイムパスワード**」を入力してください。
 入力が終わりましたら、「**OK**」ボタンをクリックします。

「ワンタイムパスワード入力」画面

G ビズ ID

ワンタイムパスワード入力 / Enter one-time password

SMSを送信しました。
 SMSに記載されているワンタイムパスワードを1時間以内に入力して下さい。
 期限内に入力されなかった場合、はじめからやり直していただく必要があります。
 携帯電話番号の変更などにより、すでに登録しているSMS受信用電話番号が利用できない場合は、[アカウント復旧手続き](#)を行ってください。
 電話番号の変更を行っていないのに届かないなどの不具合が発生した場合は[GビズIDヘルプデスク](#)までお問い合わせください。

ログイン時のSMSを用いたワンタイムパスワード認証はセキュリティ上の観点から廃止予定です。
 お早めに「GビズIDアプリ」を用いたアプリ認証への切替をお願いします。
 廃止・移行の詳細な時期等は決定次第改めてご案内いたします。
[GビズIDアプリのご利用はこちら / Have you registered for the app?](#)

アカウントID / Account ID

[1]

ワンタイムパスワード / One-time Password

[2]

[3]

[4]

デジタル庁
 © 2019 Digital Agency, Government of Japan

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「アカウント ID」	アカウント ID が表示されます。
[2]	「ワンタイムパスワード」テキストボックス	SMS に送信されたワンタイムパスワードを入力します。
[3]	「OK」ボタン	G ビズ ID 紐付け画面に遷移します。
[4]	「ログイン中止」ボタン	ログインをキャンセルします。

⑦ 以下の紐付け画面が表示されます。

ユーザ ID との紐づけを実施しますので、「ユーザ ID」にユーザ ID を入力してください。入力したユーザ ID が正しいことを確認後、「送信」をクリックしてください。
紐づけを実施しない場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

「G ビズ ID 紐付け」画面

G ビズ ID 紐付け

ユーザ ID をお持ちの方は、G ビズ ID との紐付けを行うことで、G ビズ ID によるログインが可能となります。
ユーザ ID を入力後、送信ボタンを押してください。

[1]

[2]

[3]

ユーザ ID

送信

[キャンセル \(ログイン画面へ\)](#)

新規に届出データベースを利用する方はこちらから紐付けをスキップ

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「ユーザ ID」テキストボックス	紐付けるユーザ ID を入力します。 ※ユーザ ID は旧システムの食品関連事業者 ID(数字 8 桁)です。
[2]	「送信」ボタン	紐付けるユーザ ID を送信します。
[3]	「キャンセル(ログイン画面へ)」リンク	処理をキャンセルし、ログイン画面に戻ります。

G ビズ ID とユーザ ID を紐付けした後は、ユーザ ID によるログインができなくなります。

■ ユーザ ID でログイン

ログインに失敗しました。ユーザー名とパスワードが正しいかご確認ください。

⦿

🔒

ユーザ ID でログイン

ユーザ ID をお忘れですか？

- ⑧ 以下の紐づけ確認画面が表示されます。
内容をよく確認して、「紐付けを行う」をクリックします。

「G ビズ ID 紐付け確認」画面(法人)

GビズID紐付け確認

紐付け対象の事業者情報に誤りがないことを確認のうえ、間違えなければ「紐付けを行う」ボタンを押してください。

※紐付け操作を行うと、以降はGビズIDログインのみと可能となり、ユーザIDによるログインできなくなります。

※紐付け操作を行うと、後から戻すことはできません。

項目名	GビズID側に登録されている情報	届出DB側に登録されている情報
法人番号		
法人名		
所在地		

「届出DB側に登録されている情報」が最新の情報ではない場合は、ログイン後に食品関連事業者の基本情報の変更届を提出してください。

[1] **紐付けを行う**

[2] **キャンセル (ログイン画面へ)**

「G ビズ ID 紐付け確認」画面(個人)

GビズID紐付け確認

紐付け対象の事業者情報に誤りがないことを確認のうえ、間違えなければ「紐付けを行う」ボタンを押してください。

※紐付け操作を行うと、以降はGビズIDログインのみと可能となり、ユーザIDによるログインできなくなります。

※紐付け操作を行うと、後から戻すことはできません。

項目名	GビズID側に登録されている情報	届出DB側に登録されている情報
氏名		
屋号		
住所		

「届出DB側に登録されている情報」が最新の情報ではない場合は、ログイン後に食品関連事業者の基本情報の変更届を提出してください。

[1] **紐付けを行う**

[2] **キャンセル (ログイン画面へ)**

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「紐付けを行う」ボタン	確認画面に遷移します。
[2]	「キャンセル(ログイン画面へ)」リンク	処理をキャンセルし、ログイン画面に戻ります。

- ⑨ 紐付けが完了し、以下の確認画面が表示されます。
「OK」をクリックしてください。

「確認」画面

確認

紐付けを行います。よろしいですか？

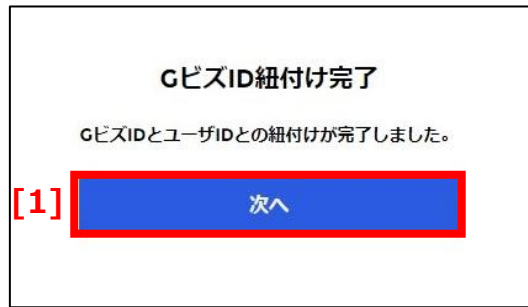
[1] **OK** [2] **キャンセル**

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「OK」ボタン	ユーザ ID との紐付けを実施します。
[2]	「キャンセル」ボタン	処理をキャンセルします。ログイン画面に戻ります。

- ⑩ 紐付けが完了し、以下の紐付け完了画面が表示されます。
「次へ」をクリックしてください。

「G ビズ ID 紐付け完了」画面



画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「次へ」ボタン	利用規約確認画面に遷移します。

- ⑪ 以下の利用規約確認画面が表示されます。
内容をよく読んで「利用規約に同意します」にチェックをつけ、「同意して次へ」をクリックしてください。
同意しない場合は、「キャンセル」をクリックしてください。

「利用規約」画面

利用規約

今後届け出る全ての食品について、届け出た情報を消費者庁のウェブサイトで公開することに同意するとともに、機能性表示食品の表示に当たっては、以下のことに留意します。

1. 届け出た食品の安全性につき、新たな知見を入手した際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、その内容により変更届出又は撤回届出を行います。
2. 届け出た食品の機能性につき、新たな知見を入手し、機能性関与成分の科学的根拠として不十分な内容となった際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、撤回届出を行います。
3. 科学的根拠と表示内容の適合に関する責任は、全て届出者が負います。
4. 届け出た食品の広告等については、届け出た表示の内容を逸脱する表示を行いません。
5. 知的財産権に関する事項については届出者が責任を負います。
6. 食品表示基準の別表第27に基づき、1年に1回自ら点検及び評価を行い、その結果を報告します。
7. 消費者庁のウェブサイトで公開した届出情報について、届出を撤回した年度の末日の翌日から起算して2年を経過する日に詳細画面にはアクセスできなくなります。
8. 本システムのアカウントを複数人により共有しないことに同意します。
9. G ビズIDに登録した情報に変更があった場合、その変更は本システムにログインする際に自動的に同期され、反映されます。

[1] 利用規約に同意します

[2] 同意して次へ

[3] キャンセル (ログイン画面へ)

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「利用規約に同意します」チェックボックス	利用規約に同意します。
[2]	「同意して次へ」ボタン	ホーム画面に遷移します。
[3]	「キャンセル」ボタン	本システムの利用をキャンセルします



利用規約画面は初回ログイン時に食品関連事業者ごとに一度表示され、一度同意すると二度目のログイン時から利用規約は表示されません。

⑫ 以下の画面が表示されます。

提示No. ↑	タイトル	制度	提示種別	作成日
1	NB-0000000405 【重要】(機能性表示食品制度) 販売状況の届出が定期的になりました。(2019/03/29提示)	共通	重要	2019/03/29 20:22
2	NB-0000000408 (機能性表示食品制度) 別紙様式(Ⅱ) - 1の変更をお考えの方へ(2019/06/19提示)	共通	注意喚起	2019/06/19 22:47
3	NB-0000000413 届出に関する問合せ先の課名変更のお知らせ(2024/4/1提示)	共通	システム関連	2020/12/25 1:49

3-3 ユーザ ID(食品関連事業者 ID)でログインする

本システムは、ユーザ ID を利用してログインすることが可能です。

ユーザ ID を利用してログインする場合、セキュリティ確保の観点から認証に際し「二要素認証」を実施しています。



令和 7 年 4 月 1 日以降に本システムをはじめて利用される方は、「3-1(1)G ビズ ID を取得する(P.26)」を参照してください。



二要素認証とは？

二要素認証とは、二つの要素を用いて利用者を認証する仕組みを指します。

現在インターネット上では、ID とパスワードの組み合わせによる認証が一般的に使われています。ただ、この方法では ID とパスワードが漏えいすると、第三者が簡単に正当なユーザになりすまることができてしまいます。しかし二要素認証であれば、ID とパスワード以外の要素を認証に用いることにより、第三者によるなりすましを防げる可能性を高められます。

なお、認証に用いられる要素としては、ID とパスワード等といった本人だけが知っている知識、あるいは IC カードやスマートフォン等本人だけが持っている物、そして指紋や顔、虹彩といった本人の身体的特徴があり、それぞれ知識認証、所有物認証、生体認証と呼びます。

本システムでは、知識認証(ID とパスワード)、所有物認証(スマートフォンもしくはパソコン)を利用した二要素認証を実施しています。

二要素認証を行うためには、多要素認証ツールを使用します。

希望する認証方法に合わせて、以下 3 つの多要素認証ツールから一つ設定してください。

【スマートフォンにて認証】

- ・Salesforce Authenticator を利用する場合(P.44)
- ・iOS/Android アプリ (Google Authenticator や Microsoft Authenticator 等) を利用する場合(P.46)

【PC にて認証】

- ・PC ブラウザ Microsoft Edge (Authenticator: 2FA Client) を利用する場合(P.49)

なお、すでに上記いずれかのインストールがお済みの場合、「3-3(2)ユーザ ID のパスワードを設定する(P.50)」へお進みください。



ご利用のアプリについてのお問い合わせは、アプリのご提供元にお問い合わせください。「Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用」と「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy 等)からの確認コードを使用」以外は使用しないでください。**一度設定した認証方法は、後から変更できません。**

(1) 二要素認証ツールを準備する

・Salesforce Authenticator を利用する場合

- ① **【スマートフォンで操作】**スマートフォンに Salesforce Authenticator をインストールします。
iPhone の場合は App Store、Android の場合は Google Play Store のアプリ検索画面にて「Salesforce」で検索し、「Salesforce Authenticator」をインストールしてください。

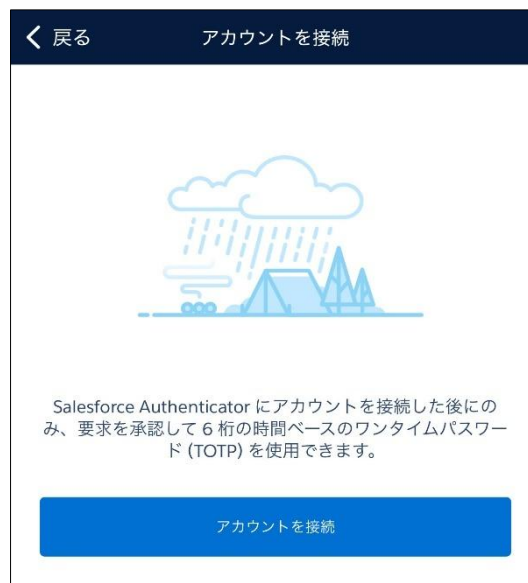


- ② **【スマートフォンで操作】**インストールした「Salesforce Authenticator」を起動します。

- ③ 【スマートフォンで操作】以下の画面が表示されるので、「はい」をタップします。

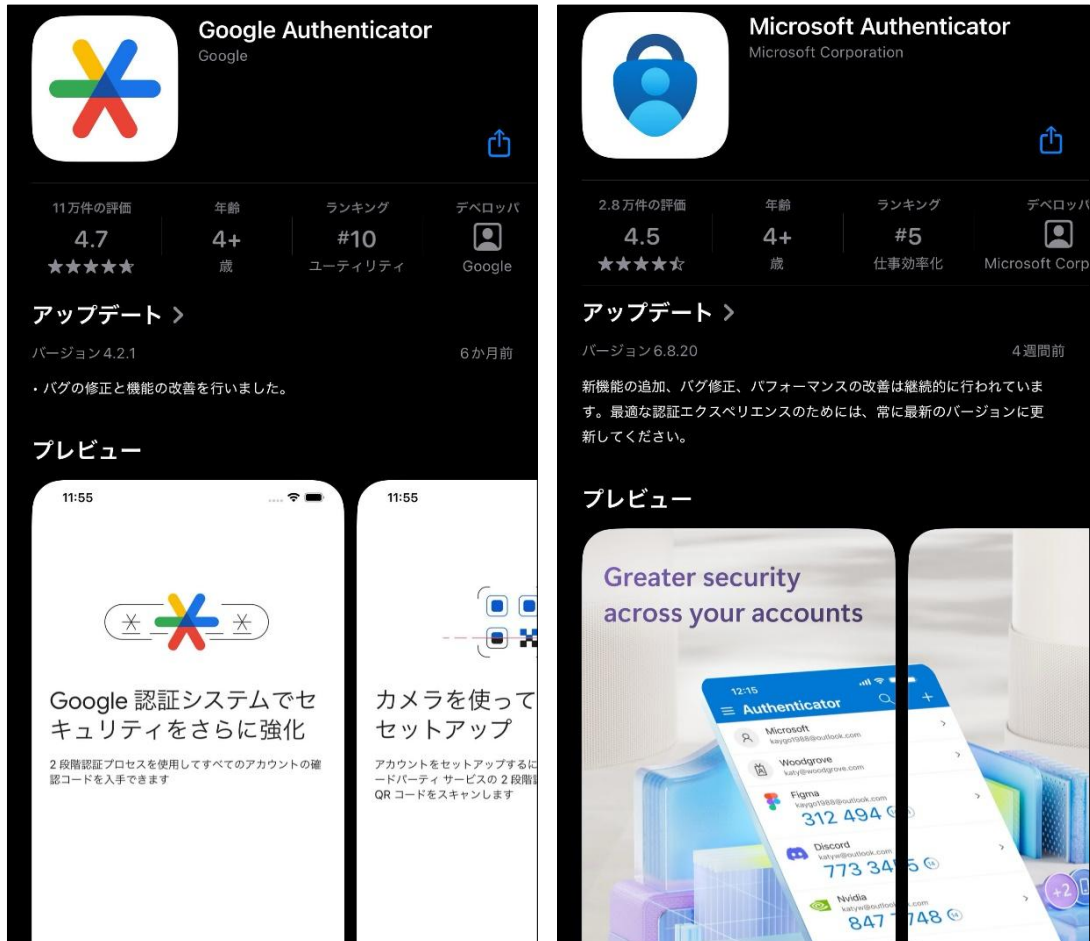


- ④ 【スマートフォンで操作】以下の画面が表示されます。「3-3(2)ユーザ ID のパスワードを設定する (P.50)」へお進みください。



・iOS/Android アプリ（Google Authenticator や Microsoft Authenticator 等）を利用する場合

- ① **【スマートフォンで操作】**スマートフォンに Authenticator アプリをインストールします。
iPhone の場合は App Store、Android の場合は Google Play Store にて「Google Authenticator」もしくは「Microsoft Authenticator」で検索し、インストールしてください。



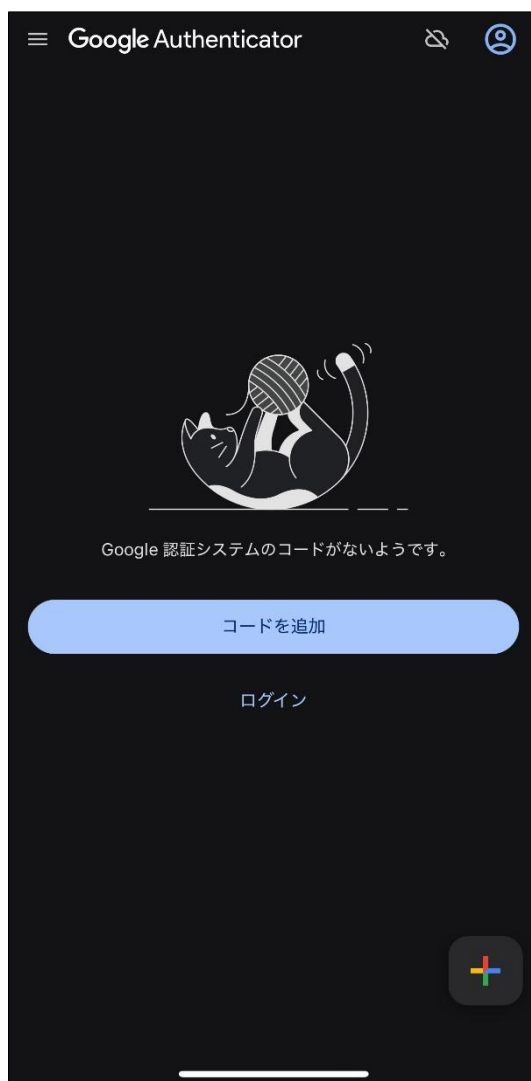
- ② **【スマートフォンで操作】**インストールした「Authenticator アプリ」を起動します。
なお、以降の図は「Google Authenticator」のものになります。そのほかのアプリをご利用の際は、アプリの説明に従って設定を進めてください。

- ③ 【スマートフォンで操作】「開始」をタップします。



- ④ 【スマートフォンで操作】 利用するアカウントを選択します。
特に指定がない場合、「アカウントなしで Authenticator を使用」をタップします。

- ⑤ **【スマートフォンで操作】** 以下の画面が表示されます。「3-3(2)ユーザ ID のパスワードを設定する (P.50)」へお進みください。



・PC ブラウザ Microsoft Edge (Authenticator: 2FA Client) を利用する場合

- ① PC ブラウザ Microsoft Edge を起動します。
- ② 下記のサイトを開き、PC ブラウザ Microsoft Edge の Edge アドオン「Authenticator: 2FA Client」の「インストール」をクリックしてください。

[Authenticator: 2FA Client - Microsoft Edge Addons](https://microsoftedge.microsoft.com/addons/detail/authenticator-2fa-client/ocglkepbibnalbgmbachknglpdipeio)



- ③ 画面にポップアップが表示されたら「拡張機能の追加」をクリックします。




- ④ 「3-3(2)ユーザ ID のパスワードを設定する(P.50)」へお進みください。

(2) ユーザ ID のパスワードを設定する

- ① <https://www.fld.caa.go.jp/kinousei/s/login/>にアクセスします。
以下のログイン画面が表示されます。

「ログイン」画面



消費者庁

機能性表示食品制度

■ GビジネスIDでログイン

※本システムは、GビジネスIDを利用することを推奨しています。
GビジネスIDアカウントをお持ちでない方は、[こちら](#)よりGビジネスIDプライム・メンバーの申請方法を確認の上ご登録をお願いいたします。

GビジネスIDでログイン

※GビジネスIDでログインできない場合、GビジネスIDサイトのマイページにログインの上、利用可能なサービスに「機能性表示食品制度届出データベースシステム」が登録されているかご確認ください。

■ ユーザIDでログイン

[1]

[2]

[3] **ユーザIDでログイン**

[4] ユーザIDをお忘れですか？

[5] パスワードをお忘れですか？

↑既存利用者がユーザIDで初回ログインする際には
パスワードの再設定が必要です。
[「パスワードをお忘れですか？」](#)からパスワードの再設定をお願いします。

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「ユーザ ID」テキストボックス	ユーザ ID を入力します。 ※ユーザ ID は旧システムの食品関連事業者 ID(数字 8 桁)です。
[2]	「パスワード」テキストボックス	パスワードを入力します。入力した文字は●に置き換えられて表示されます。
[3]	「ユーザ ID でログイン」ボタン	ログインします。 利用者の認証が成功すると、ホーム画面が表示されます。
[4]	「ユーザ ID をお忘れですか？」ボタン	ユーザ ID の再通知画面に遷移します。
[5]	「パスワードをお忘れですか？」リンク	パスワード再設定ができる画面に遷移します。



以前のシステムからパスワードを引き継ぐことができないため、初回ログイン時には必ずパスワードリセット画面からパスワードの再設定が必要となります。

- ② 「パスワードをお忘れですか?」をクリックします。
- ③ 以下のパスワードリセット画面が表示されます。ユーザ ID を入力し、「パスワードリセット」をクリックします

「パスワードリセット」画面

パスワードリセット

パスワードをリセットするには、ユーザIDが必要です。パスワード再設定用URLを届出データベースシステムに基本情報として登録されている連絡先メールアドレスに送信いたします。

[1]

[2] [パスワードリセット](#)

[3] [キャンセル](#)

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「ユーザ ID」テキストボックス	ユーザ ID を入力します。 ※ユーザ ID は旧システムの食品関連事業者 ID(数字 8 桁)です。
[2]	「パスワードリセット」ボタン	パスワードをリセットします。登録されているメールアドレスにパスワードリセットメールが送信されます。
[3]	「キャンセル」リンク	処理をキャンセルします。ログイン画面に戻ります。

- ④ 以下のメッセージが表示されます。「ログインへ戻る」をクリックします。

メールをご確認ください。

パスワード再設定用URLを届出データベースシステムに登録されたメールアドレスに送信いたしました。システムから送信されたメールが迷惑メールフォルダに振り分けられていないか必ず確認をしてください。それでもログインができない場合は、消費者庁食品表示課までお問い合わせください。

[ログインへ戻る](#)

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「ログインへ戻る」リンク	ログイン画面に戻ります。

- ⑤ 登録されているメールアドレス(届出担当者)宛てにのみ以下のメールが送信されます。
パスワードリセットメール本文中、**https://から始まる URL リンク**をクリックしてください。

パスワードリセットメール(件名)

機能性表示食品制度届出データベースの新規パスワード

パスワードリセットメール(本文)

※本メールは、送信専用アドレスから送信していますので、本メールアドレスへ返信しないようお願いいたします。

機能性表示食品制度届出データベースのパスワードがリセットされました。
下記 URL にアクセスし、パスワードの設定を行ってください。

<https://www.xxxxxxx.xxxxxx/yyyyy/zzz>

【注意事項】

本メールは、機能性表示食品制度おける届出者に消費者庁が送信しているものです。
お心当たりがない場合は、メールを破棄してください。

【問い合わせ】

消費者庁 食品表示課 機能性表示食品制度担当

食品表示についてのお問い合わせ受付フォーム

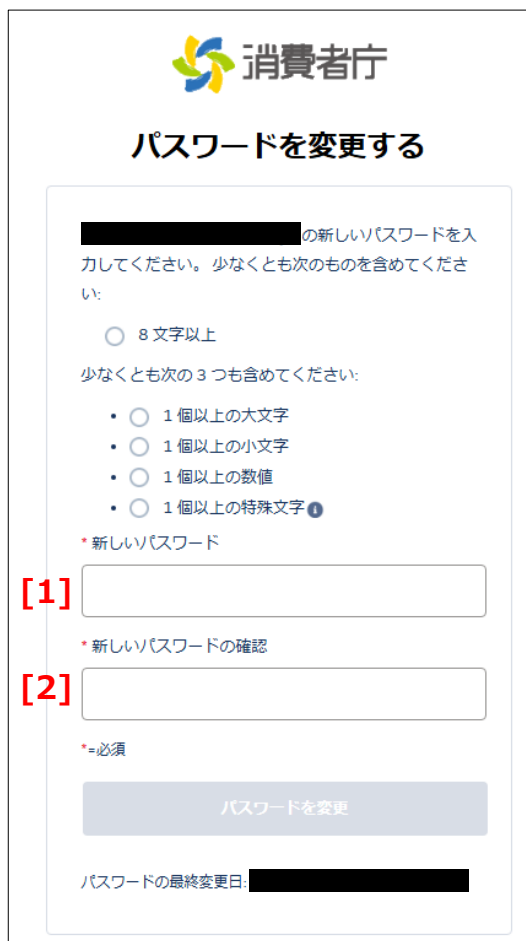
https://contact.caa.go.jp/food_labeling/form-001.html

- ⑥ ご利用のブラウザで以下の画面が開きます。「パスワードのリセット」をクリックします。




The screenshot shows the 'Reset Password' page. At the top is the logo of the Consumer Affairs Agency (消費者庁) and the title 'パスワードをリセットしますか?' (Do you want to reset your password?). Below the title, there is a message: 'では、新しいパスワードを設定しておきましょう。' (Then, please set a new password.). A blue button with the text 'パスワードのリセット' (Reset Password) is highlighted with a red border.

- ⑦ 「新しいパスワード」、「新しいパスワードの確認」を入力し、「パスワードを変更」をクリックします。



The screenshot shows the 'Change Password' page. At the top is the logo of the Consumer Affairs Agency (消費者庁) and the title 'パスワードを変更する' (Change Password). Below the title, there is a message: 'の新しいパスワードを入力してください。少なくとも次のものを含めてください:' (Please enter your new password. Please include at least the following items:). There are four radio buttons for password requirements: '8文字以上' (8 characters or more), '1個以上の大文字' (1 uppercase letter or more), '1個以上の小文字' (1 lowercase letter or more), '1個以上の数値' (1 digit or more), and '1個以上の特殊文字' (1 special character or more). Below these are two input fields: the first is labeled '*新しいパスワード' (New Password) and the second is labeled '*新しいパスワードの確認' (Confirm New Password). Both fields are marked with red brackets [1] and [2] respectively. Below the input fields is a button labeled 'パスワードを変更' (Change Password). At the bottom, there is a label 'パスワードの最終変更日:' (Last password change date:).



パスワードを変更する

[REDACTED] の新しいパスワードを入力してください。少なくとも次のものを含めてください:

- ✔ 8文字以上

少なくとも次の3つも含めてください:

- ✔ 1個以上の大文字
- ✔ 1個以上の小文字
- ✔ 1個以上の数値
- ✔ 1個以上の特殊文字 ⓘ

*新しいパスワード

 有効

*新しいパスワードの確認

 一致

*=必須

[3] パスワードを変更

パスワードの最終変更日: [REDACTED]

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「新しいパスワード」テキストボックス	新しいパスワードを入力します。
[2]	「新しいパスワードの確認」テキストボックス	[1]と同じパスワードを入力します。
[3]	「パスワードを変更」ボタン	パスワードを変更します。



パスワードは以下の条件で設定します。

- 8文字以上
- 使用可能な文字は、半角数字・半角英大文字・半角英小文字・半角記号
- 半角数字・半角英小文字・半角記号のうち3つ以上を混在させること

パスワードとして設定可能な文字・記号

名称	文字・記号
半角数字	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
半角英大文字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
半角英小文字	a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
半角記号	! @ # \$ % ^ & * () _ + - = { } [] ¥ ; : ' , . ? / ` ~ > < "

⑧ 以下の利用規約が表示されます。

利用規約を読み、同意できる場合は「利用規約に同意します」をチェックし「同意して次へ」をクリックします。

同意できない場合は「キャンセル(ログイン画面へ)」をクリックします。この場合、本システムは利用できません。

「利用規約」画面

利用規約

今後届け出る全ての食品について、届け出た情報を消費者庁のウェブサイトで公開することに同意するとともに、機能性表示食品の表示に当たっては、以下のことに留意します。

1. 届け出た食品の安全性につき、新たな知見を入手した際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、その内容により変更届出又は撤回届出を行います。
2. 届け出た食品の機能性につき、新たな知見を入手し、機能性関与成分の科学的根拠として不十分な内容となった際には、遅滞なく消費者庁まで報告するとともに、撤回届出を行います。
3. 科学的根拠と表示内容の適合に関する責任は、全て届出者が負います。
4. 届け出た食品の広告等については、届け出た表示の内容を逸脱する表示を行いません。
5. 知的財産権に関する事項については届出者が責任を負います。
6. 食品表示基準の別表第27に基づき、1年に1回自ら点検及び評価を行い、その結果を報告します。
7. 消費者庁のウェブサイトで公開した届出情報について、届出を撤回した年度の末日の翌日から起算して2年を経過する日に詳細画面にはアクセスできなくなります。
8. 本システムのアカウントを複数人により共有しないことに同意します。
9. GビスIDに登録した情報に変更があった場合、その変更は本システムにログインする際に自動的に同期され、反映されます。

[1] 利用規約に同意します

[2] [同意して次へ](#)

[3] [キャンセル \(ログイン画面へ\)](#)

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「利用規約に同意します」チェックボックス	利用規約に同意します。
[2]	「同意して次へ」ボタン	「パスワードリセット画面」に遷移します。 [1]「利用規約に同意します」にチェックをつけることでクリックできます。
[3]	「キャンセル(ログイン画面へ)」リンク	処理をキャンセルします。ログイン画面に戻ります。



利用規約画面は初回ログイン時に食品関連事業者ごとに一度表示され、一度同意すると二度目のログイン時から利用規約は表示されません。

- ⑨ ブラウザが以下の画面に切り替わります。
二要素認証を登録するため、一度、ログアウトしてから、「(3)ユーザ IDと二要素認証でログインする (P.57)」にお進み下さい。



The screenshot shows the '消費者庁' (Consumer Affairs Agency) website. The main content area is titled '提示板情報' (Notification Board Information) and '提示板(機能性表示食品)' (Notification Board (Functional Food)). Below the title, there is a search bar and a table with the following data:

提示No.	タイトル	制度	提示種別	作成日	
1	NB-0000000076	New リリース動作確認	機能性表示食品制度	重要	2025/12/26 21:34




二要素認証の登録が必要になりますので、必ずログアウトしてから次の手順に進んでください。

(3) ユーザ IDと二要素認証でログインする

- ① <https://www.fld.caa.go.jp/kinousei/s/login/>にアクセスします。
以下のログイン画面が表示されます。

「ログイン」画面



機能性表示食品制度

■ GビジネスIDでログイン

※本システムは、GビジネスIDを利用することを推奨しています。
GビジネスIDアカウントをお持ちでない方は、[こちら](#)よりGビジネスIDプライム・メンバーの申請方法を確認の上ご登録をお願いいたします。

GビジネスIDでログイン

※GビジネスIDでログインできない場合、GビジネスIDサイトのマイページにログインの上、利用可能なサービスに「機能性表示食品制度届出データベースシステム」が登録されているかご確認ください。

■ ユーザIDでログイン

[1]

[2]

ユーザIDでログイン

[ユーザIDをお忘れですか？](#)
[パスワードをお忘れですか？](#)


↑既存利用者がユーザIDで初回ログインする際には
パスワードの再設定が必要です。
[「パスワードをお忘れですか？」](#)からパスワードの再設定をお願いします。


画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「ユーザID」テキストボックス	ユーザIDを入力します。 ※ユーザIDは旧システムの食品関連事業者ID(数字8桁)です。
[2]	「パスワード」テキストボックス	パスワードを入力します。入力した文字は●に置き換えられて表示されます。
[3]	「ユーザIDでログイン」ボタン	ログインします。 利用者の認証が成功すると、ホーム画面が表示されます。
[4]	「ユーザIDをお忘れですか？」ボタン	ユーザIDの再通知画面に遷移します。
[5]	「パスワードをお忘れですか？」リンク	パスワード再設定ができる画面に遷移します。

② 「ユーザ ID」と「パスワード」を入力します。

③ 「ユーザ ID でログイン」をクリックします。

 セキュリティ確保のため、パスワードを 5 回間違えて入力した場合、15 分間アカウントがロックします。
時間が経ってから再度ログインをお試しください。

 ログイン時に Salesforce が強制的に表示され、ログインできない場合があります。その場合は、「8-5 salesforce 画面が表示される場合(P.349)」を参照し、キャッシュのクリアをお試しください。

④ 以下の「Salesforce Authenticator」を接続の選択画面が表示されます。
「別の検証方法を選択」をクリックします。



Salesforce Authenticator を接続

セキュリティの都合上、Salesforce Authenticator をアカウントに接続する必要があります。アプリケーションから ID の検証が必要なときに通知が送信され、1 回のタップのみで検証できます。ロケーションサービスを有効にし、信頼できる場所からアプリケーションを使用して自動検証することもできます。アプリケーションから、代替検証方法として使用するコードが提供されます。

1. App Store または Google Play からモバイルデバイスに Salesforce Authenticator をインストールします。
2. Salesforce Authenticator を開き、アカウントを追加します。
3. アプリケーションに 2 語の語句が表示されます。ここに語句を入力します。


2 語の語句

[1] 別の検証方法を選択

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	「別の検証方法を選択」リンク	検証方法を選択する画面に遷移します。

- ⑤ 検証方法の選択画面が表示されます。



検証方法を選択してください

IDをどのような方法で検証しますか?

[1] Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用

デバイスで組み込み Authenticator を使用

Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) を使用

[2] Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用

[3]

画面項目の説明

No.	項目名	説明
[1]	Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用」チェックボタン	二要素認証において、「Salesforce Authenticator」を利用する場合(P.60)に選択します。
[2]	「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy など)からの確認コードを使用」チェックボタン	二要素認証において、「iOS/Android アプリ (Google Authenticator や Microsoft Authenticator 等) 」(P.69)もしくは「PC ブラウザ Microsoft Edge (Authenticator: 2FA Client) 」(P.73) もしくは「PC ブラウザ Microsoft Edge(Authenticator: 2FA Client)の QR コードを利用する場合」(P.79)を利用する場合に選択します。
[3]	「次へ」ボタン	選択した認証方法の設定画面に遷移します。



「Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用」と「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy 等)からの確認コードを使用」以外は使用しないでください。一度設定した認証方法は、後から変更できません。

・Salesforce Authenticator を利用する場合

- ⑥ 「Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用」にチェックをつけて、「次へ」をクリックします。



The screenshot shows the login page for the Japanese Consumer Affairs Agency (消費者庁). At the top center is the logo of the agency, a stylized green and blue flower-like shape next to the text "消費者庁". Below the logo is the heading "検証方法を選択してください" (Please select a verification method). The main content area is a white box with a light gray border containing the question "IDをどのような方法で検証しますか?" (How do you want to verify your ID?). There are four radio button options: "Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用" (Use Salesforce Authenticator mobile application), "デバイスで組み込み Authenticator を使用" (Use built-in authenticator on device), "Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) を使用" (Use Universal Second Factor (U2F) key or WebAuthn (FIDO2)), and "Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用" (Use verification code from authenticator application (Google Authenticator or Authy, etc.)). The first option and a blue "次へ" (Next) button at the bottom are highlighted with red rectangular boxes.

- ⑦ 以下の接続画面が表示されます。



Salesforce Authenticator を接続

セキュリティの都合上、Salesforce Authenticator をアカウントに接続する必要があります。アプリケーションから ID の検証が必要ときに通知が送信され、1 回のタップのみで検証できます。ロケーションサービスを有効にし、信頼できる場所からアプリケーションを使用して自動検証することもできます。アプリケーションから、代替検証方法として使用するコードが提供されます。

1. App Store または Google Play からモバイルデバイスに Salesforce Authenticator をインストールします。
2. Salesforce Authenticator を開き、アカウントを追加します。
3. アプリケーションに 2 語の語句が表示されます。ここに語句を入力します。

2 語の語句

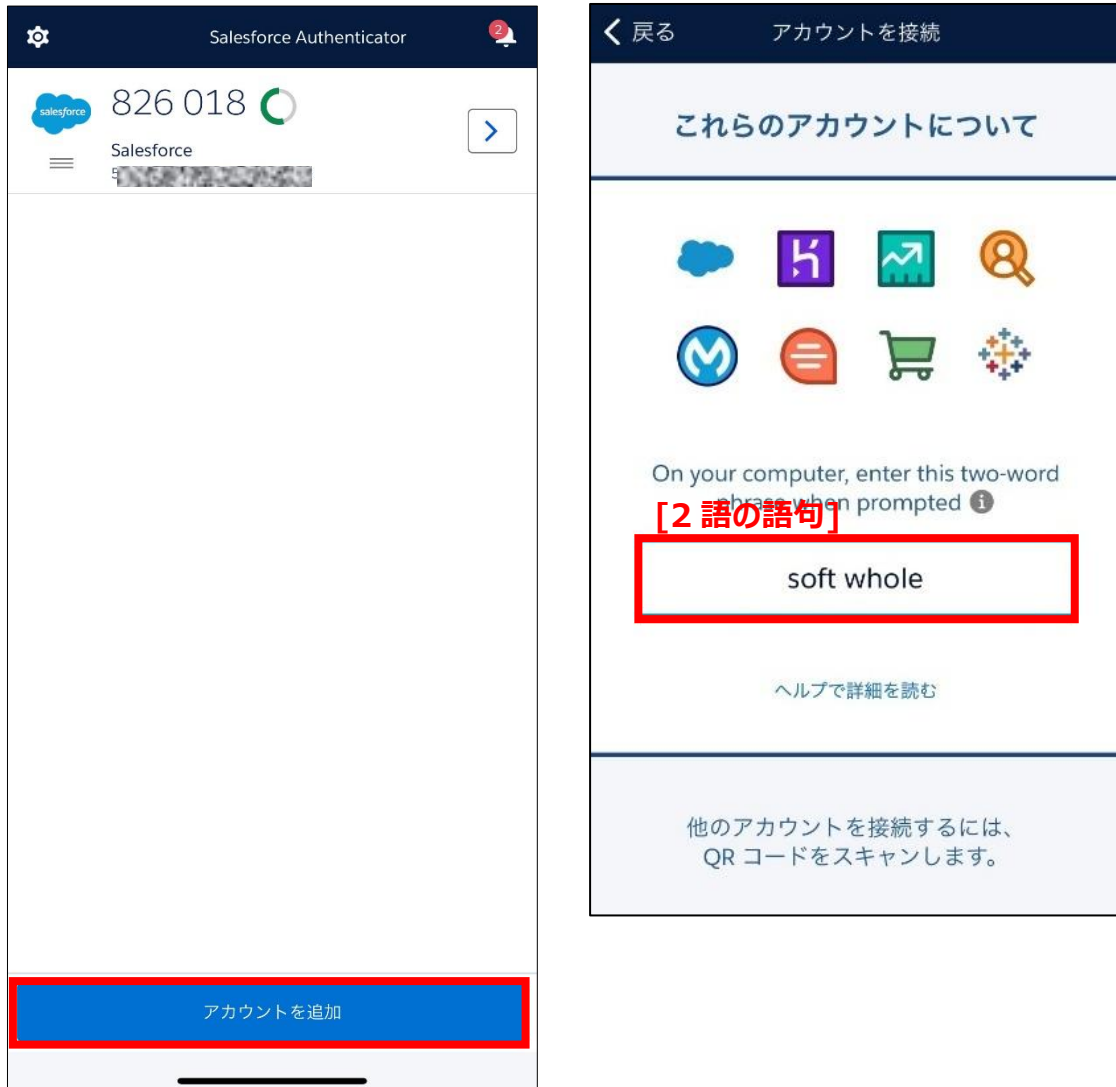
キャンセル 接続

[別の検証方法を選択](#)

© 2024 Salesforce, Inc. All rights reserved.

- ⑧ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator を起動し、画面に表示された**「2 語の語句」**を確認してください。なお、「2 語の語句」は起動するたびに変わります。（画面はサンプルです）

※すでに Salesforce Authenticator をご利用の方は、「**アカウントを追加**」ボタンをタップすると「2 語の語句」が表示されます。



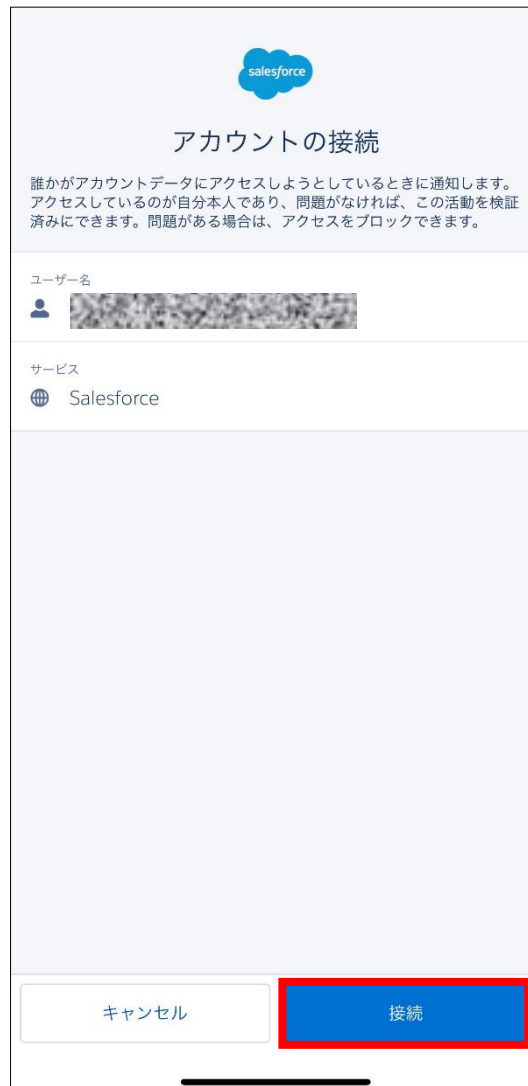
- ⑨ スマートフォンの「Salesforce Authenticator」に表示されている「2 語の語句」を Salesforce Authenticator を接続画面「**2 語の語句**」テキストボックスに入力し、「**接続**」をクリックしてください。
(画面の「2 語の語句」はサンプルです)



- ⑩ 以下の画面に切り替わります。



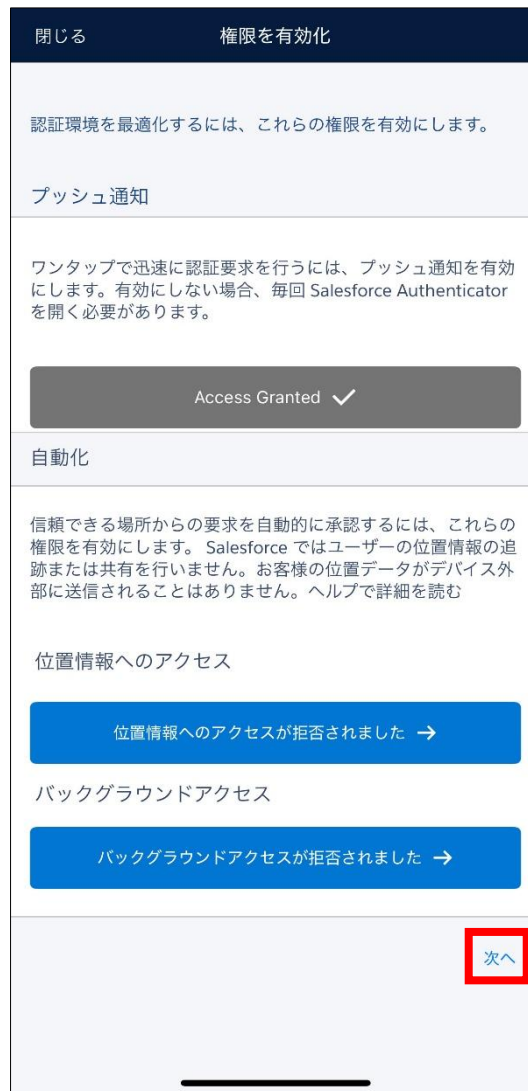
- ⑪ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator の画面が以下に切り替わります。ユーザー名にユーザ ID が表示されていることを確認し、「**接続**」ボタンをタップします。



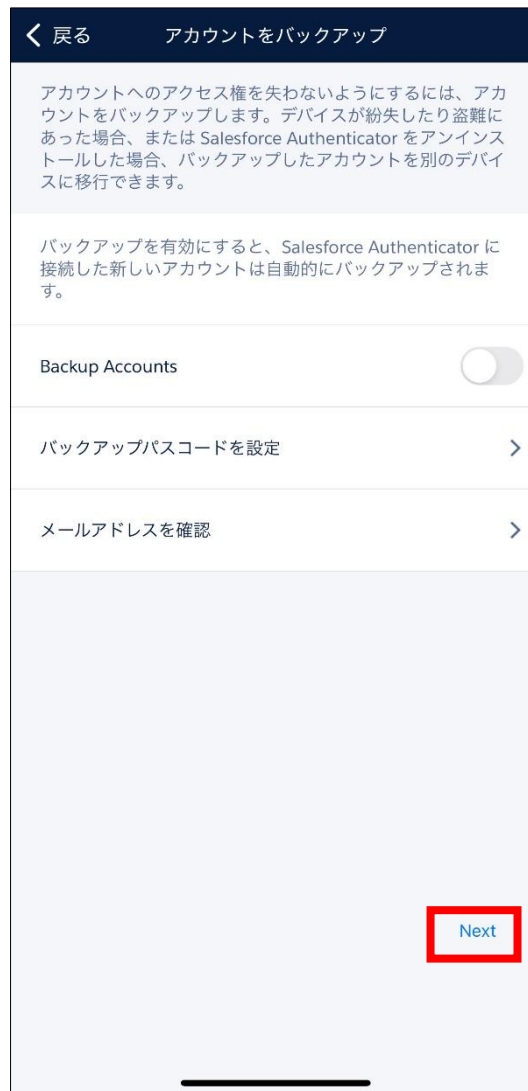
- ⑫ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator の画面が以下に切り替わります。「了解」ボタンをタップします。



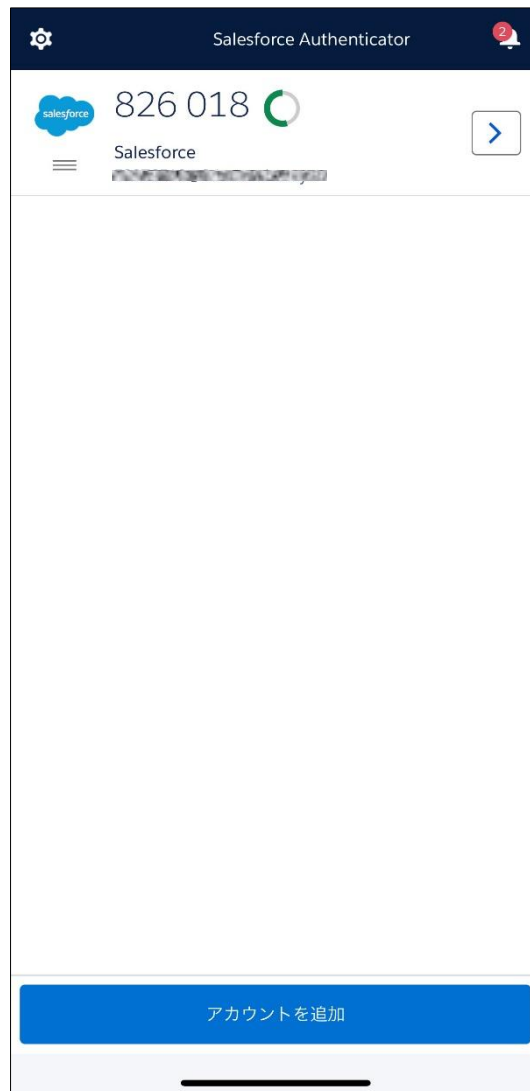
- ⑬ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator の画面が以下に切り替わります。内容を確認し「次へ」をタップします。



- ⑭ 【スマートフォンで操作】スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator の画面が以下に切り替わります。内容を確認し「Next」をタップします。



- ⑮ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Salesforce Authenticator の画面が以下に切り替わります。初回ログインの設定は完了です。



- ⑯ ブラウザでは、以下の画面に切り替わります。

消費者庁				
ホーム	基本情報届出	機能性表示食品届出	機能性表示食品届出管理	よくあるご質問 (FAQ)
掲示板情報 掲示板(機能性表示食品)				
1個の項目・並び替え基準: 掲示No.・検索条件: すべての掲示板情報・制度, 掲示期限・4分前に更新されました				
掲示No. ↑	タイトル	制度	掲示種別	作成日
1	NB-0000000076	New リリース動作確認	機能性表示食品制度	重要
				2025/12/26 21:34

・iOS/Android アプリ (Google Authenticator や Microsoft Authenticator 等) を利用
する場合

- ⑥ 「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy など)からの確認コードを
使用」にチェックをつけて、「次へ」をクリックします。



The screenshot shows the login interface of the Consumer Affairs Agency. At the top center is the logo of the Consumer Affairs Agency (消費者庁) with the text "消費者庁" to its right. Below the logo is the heading "検証方法を選択してください" (Please select a verification method). Underneath is a form with the question "ID をどのような方法で検証しますか?" (How do you want to verify your ID?). There are four radio button options: "Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用" (Use Salesforce Authenticator mobile application), "デバイスで組み込み Authenticator を使用" (Use built-in authenticator on device), "Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) を使用" (Use Universal Second Factor (U2F) key or WebAuthn (FIDO2)), and "Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用" (Use confirmation code from authenticator application (Google Authenticator, Authy, etc.)). The fourth option is selected and highlighted with a red box. Below the options is a blue button labeled "次へ" (Next), which is also highlighted with a red box.

- ⑦ 以下の QR コードが表示されます。

認証アプリケーションを接続

サードパーティ Authenticator アプリケーションを Salesforce アカウントに接続して、これを使用して ID を確認できるようにします。

1. Authenticator アプリケーションを開きます。
2. Authenticator アプリケーションを使用してこの QR コードをスキャンします。
3. アプリケーションによって生成されたコードを入力します。



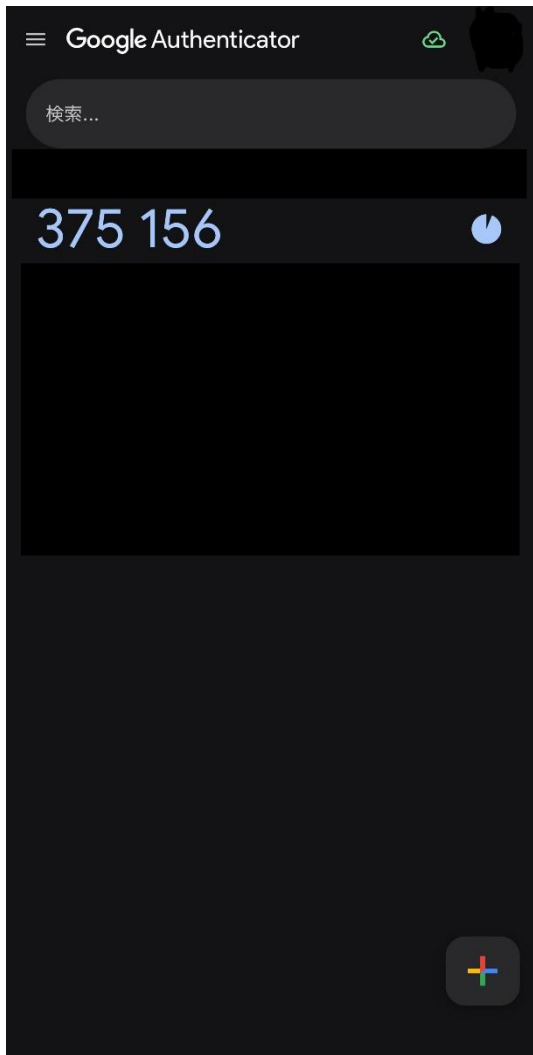
確認コード

QR コードをスキャンできません
別の検証方法を選択

- ⑧ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Authenticator アプリを起動させます。「**コードを追加**」もしくは「**+**」をタップします。
- なお、以降の図は「Google Authenticator」のものになります。そのほかのアプリをご利用の際は、アプリの説明に従って設定を進めてください。



- ⑨ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Authenticator アプリのカメラが起動するので、⑦で表示された QR コードを読み取ります。
- ⑩ **【スマートフォンで操作】** スマートフォンにインストールした Authenticator アプリに 6 桁の数字が表示されます。
- ⑪ ⑩で表示された 6 桁の数字を⑦で表示された画面の「**確認コード**」に入力します。
入力後、「**接続**」をクリックします。
(数字はサンプルです)



- ⑫ 以下の画面に切り替わります。



・PCブラウザ Microsoft Edge (Authenticator: 2FA Client) を利用する場合

- ⑥ 「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy など)からの確認コードを使用」にチェックをつけて、「次へ」をクリックします

消費者庁

検証方法を選択してください

IDをどのような方法で検証しますか?

- Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用
- デバイスで組み込み Authenticator を使用
- Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) を使用
- Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用

次へ

- ⑦ 以下の QR コードが表示されます。「QR コードをスキャンできません」をクリックします。

認証アプリケーションを接続

サードパーティ Authenticator アプリケーションを Salesforce アカウントに接続して、これを使用して ID を確認できるようにします。

1. Authenticator アプリケーションを開きます。
2. Authenticator アプリケーションを使用してこの QR コードをスキャンします。
3. アプリケーションによって生成されたコードを入力します。



確認コード

[戻る](#) [接続](#)

QR コードをスキャンできません
別の検証方法を選択

- ⑧ 画面上に表示される「キー」をコピーします。

認証アプリケーションを接続

モバイルデバイスの認証アプリケーションに移動し、このキーを入力します。


一部のバージョンの Salesforce Authenticator では、手動のキー入力はサポートされていません。別のアプリケーションを使用するか、Salesforce システム管理者にお問い合わせください。

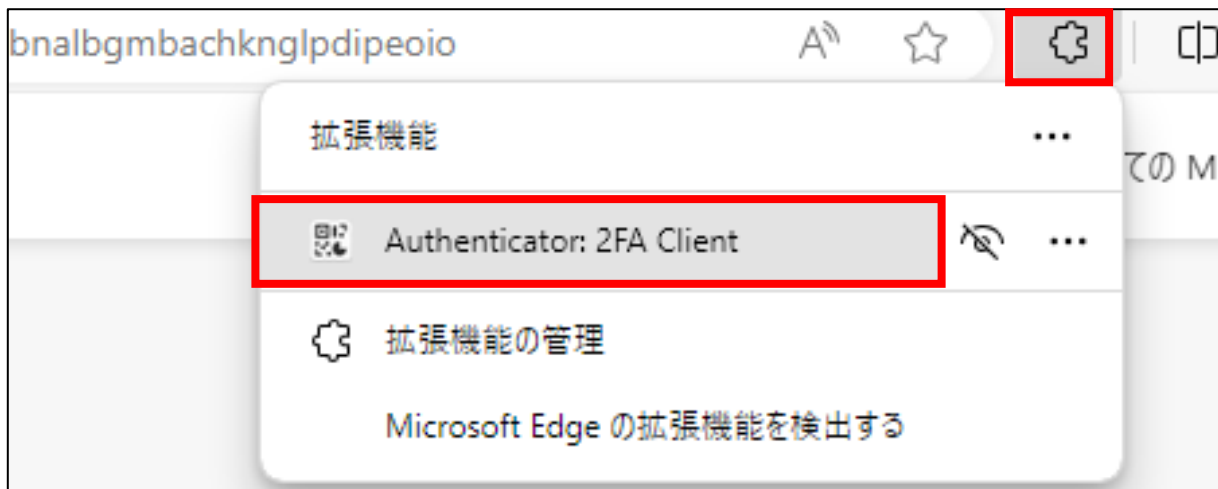
キー


VBASR3POSV234OW35U7RCRAYGWZMP7

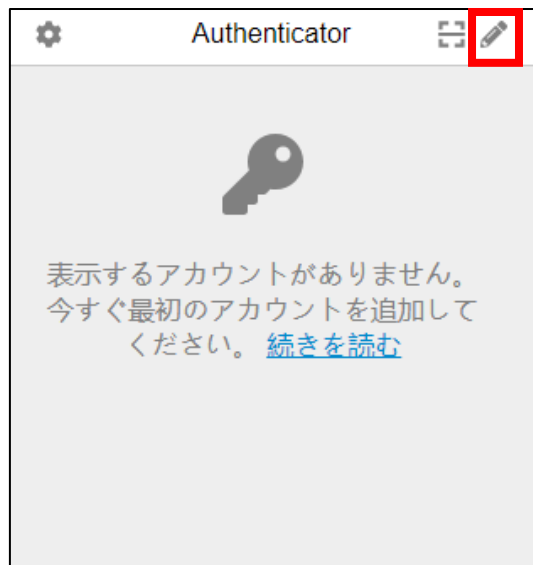
アプリケーションに表示される確認コードを入力します。


確認コード

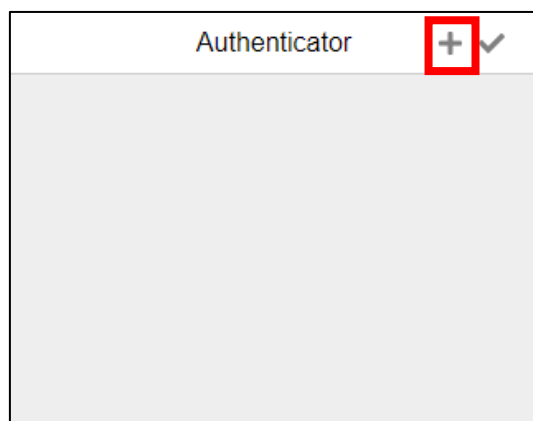
- ⑨ ブラウザ右上の  アイコンをクリックし、表示されるメニューから「Authenticator: 2FA Client」をクリックします。



- ⑩ 以下の画面が表示されます。右上の  アイコンをクリックします。



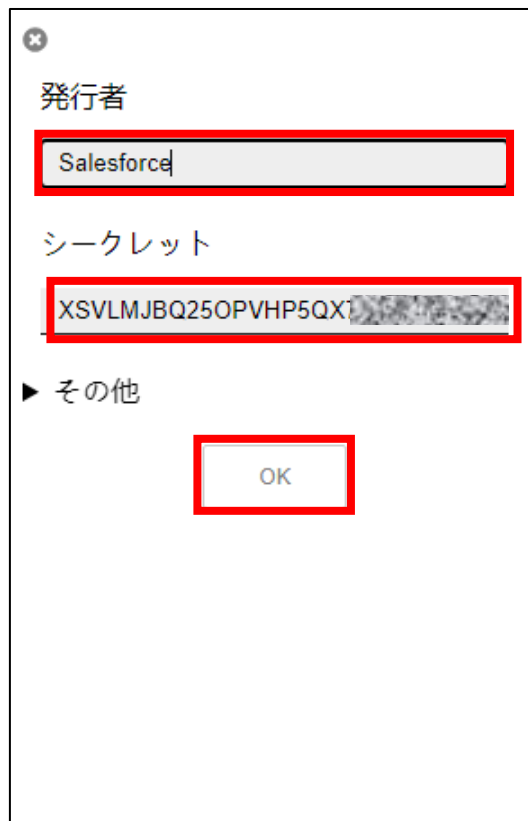
- ⑪ 以下の画面が切り替わります。画面右上の  アイコンをクリックします。



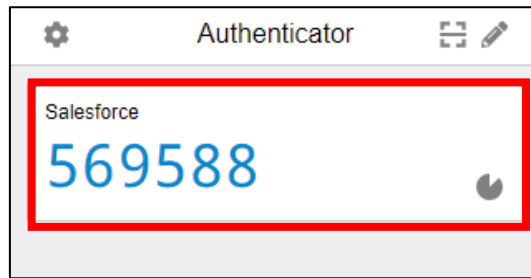
- ⑫ 以下の画面が表示されます。「**手動入力**」をクリックします。



- ⑬ 「**発行者**」に **Salesforce** と入力し、「**シークレット**」に **コピーしたキー** を貼り付け「**OK**」をクリックします。
※シークレットはイメージです。



- ⑭ 画面に表示されたコードをコピーします。
※コードはイメージです。



- ⑮ 「認証アプリケーションを接続」の画面に戻り、⑬で取得したコードを入力し、「接続」をクリックします。



- ⑯ 以下の画面に切り替わります。

提示No. ↑	タイトル	制度	提示種別	作成日
1	NB-0000000405 【重要】(機能性表示食品制度) 販売状況の届出が定期的になりました。(2019/03/29提示)	共通	重要	2019/03/29 20:22
2	NB-0000000408 (機能性表示食品制度) 別紙様式(Ⅱ)-1の変更をお考えの方へ(2019/06/19提示)	共通	注意喚起	2019/06/19 22:47
3	NB-0000000413 届出に関する問合せ先の課名変更のお知らせ(2024/4/1提示)	共通	システム関連	2020/12/25 1:49

・PCブラウザ Microsoft Edge(Authenticator: 2FA Client)の QR コードを利用する場合

- ⑥ 「Authenticator アプリケーション(Google Authenticator や Authy など)からの確認コードを使用」にチェックをつけて、「次へ」をクリックします。



The screenshot shows the login interface for the Japanese Consumer Affairs Agency (消費者庁). At the top center is the logo of the agency, a stylized green and blue flower-like shape next to the text "消費者庁". Below the logo is the heading "検証方法を選択してください" (Please select a verification method). The main content area is a white box with a light gray border containing the question "ID をどのような方法で検証しますか?" (How do you want to verify your ID?). There are four radio button options listed below the question. The fourth option, "Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用" (Use confirmation code from Authenticator application (Google Authenticator or Authy, etc.)), is highlighted with a red rectangular border. Below the list of options is a blue button with the text "次へ" (Next), which is also highlighted with a red rectangular border.

消費者庁

検証方法を選択してください

ID をどのような方法で検証しますか?

- Salesforce Authenticator モバイルアプリケーションを使用
- デバイスで組み込み Authenticator を使用
- Universal Second Factor (U2F) キーまたは WebAuthn (FIDO2) を使用
- Authenticator アプリケーション (Google Authenticator や Authy など) からの確認コードを使用

次へ

- ⑦ 以下の QR コードが表示されます。QR コードが表示されたら、画面右上赤枠をクリックして、二要素認証アプリ（authenticator 2fa client ）を表示します。



- ⑧ 二要素認証アプリ（authenticator 2fa client ）が表示されたら、赤枠の QR コードをスキャンするためのアイコンをクリックします。



- ⑨ 画面が薄くなり、QRコードをスキャンするモードになるため、マウスをドラッグして、画面に表示されている QR コード部分のみを範囲選択します。



- ⑩ QRコードがスキャンされ、追加されたらメッセージが表示されます。その後、再び赤枠のアイコンをクリックして、二要素認証アプリを表示します。



- ⑪ 以下の画面のように追加した二要素認証コードが表示されていることを確認します。



- ⑫ 確認したコードを、赤枠の「確認コード」に入力して「接続」ボタンをクリックします。

※認証コードは周期的に番号が変わるため、変わる前に入力してください。



- ⑬ ホーム画面が表示されればログイン完了となり、次回以降も本アプリを表示して二要素認証のコードを入力することで、ログインが可能となります。

消費者庁

ホーム 基本情報届出 機能性表示食品届出 機能性表示食品届出管理 よくあるご質問 (FAQ)

掲示板情報
掲示板(機能性表示食品)

1個の項目・並び替え基準: 掲示No.・検索条件: すべての掲示板情報・制度, 掲示期限・4分前 に更新されました

このリストを検索...

	掲示No. ↑	タイトル	制度	掲示種別	作成日	
1	NB-000000076	New リリース動作確認	機能性表示食品制度	重要	2025/12/26 21:34	